



一般社団法人

日本ジビエ振興協会

Japan Gibier Promotion Association

- 協会案内 -



協会理念

美味しいジビエを日本の食文化として普及させ 地域に貢献する

日本国内で適正に捕獲された野生鳥獣を、衛生的に処理・加工し、安心・安全なジビエ肉として全国に普及するための情報を提供します。

ジビエの利用を推進し、日本の食文化として根付かせることで、鳥獣被害に直面する地域の環境を改善し、自然と人間の共生する社会の実現を目指します。

協会概要

名称	一般社団法人 日本ジビエ振興協会
所在地	長野県茅野市北山5513-142
設立	2017年3月
代表理事	藤木 徳彦（ふじきのりひこ）
会員	個人59、法人48、自治体56(2019年2月現在)

主な事業

- ジビエ普及促進事業 全国共通流通規格策定・商品開発事業・施設開発事業
- 情報発信事業 日本ジビエサミット・セミナー／講習会・メール配信
- コンサルティング事業 施設計画・レシピ開発・教育研修事業
- 処理施設認証事業 「国産ジビエ認証」認証機関としての認証事業



日本ジビエ振興協会 沿革

2012年

- 5月 日本ジビエ振興協議会(任意団体)設立
- 6月 農業普及指導員に向けた野生鳥獣利活用研修会(農水省)
- 7月 農水省六次産業化フェスティバルにて事例報告と試食提供
- 10月 JR東日本エキナカで販売したジビエメニューの監修(2010年より継続)
- 11月 農水省「ジャパンフードフェスタ」にてジビエブース出展

※ジビエ利活用講習(10) 長野、愛知、岐阜、鳥取、大阪、福岡

※ジビエイベント・調理実演(10回) 東京、大阪、栃木、長崎

2013年

- 2・9月 「川上から川下までジビエの課題解決カンファレンス」開催(都内)
- 3月 日仏メディア交流会にてジビエの魅力と可能性について講演(都内)
- 6月 農水省消費者の部屋にてジビエ展示(2012年に続き、2回目)
- 7月 全農TAC中国・四国ブロックジビエ研修会
- 12月 銀座三越・新宿伊勢丹にて国産ジビエ販売のサポート

※ジビエ講習(13回) 富山、福井、長野、愛知、石川、静岡、岡山、鹿児島、東京

※ジビエイベント(7回) 東京、大阪

■ジビエカー(移動式解体処理車)の開発に着手

2014年

- 7月 NPO法人 日本ジビエ振興協議会設立
- 10月 警視庁でジビエ利活用について講演(東京都銃砲安全協会)

※ジビエ講習(13回) 愛媛、東京、茨城、長野、鹿児島、高知、愛知

2015年

- 2月 第1回日本ジビエサミットin鳥取開催
- 7月 北海道にてエゾシカの利活用視察研修会開催

※ジビエ講演、研修会(15回)

愛知、岡山、熊本、大阪、福岡、愛媛、和歌山、福岡、石川、千葉

2016年

- 2月 外食アワード2015 受賞
- 第2回日本ジビエサミットin福岡開催
- 4月 G7新潟農業大臣会合レセプションでジビエ料理を提供
- 8月 ジビエカー完成披露発表会 長野県庁
ジビエカー出発式 お台場メガウェブ
- 11月 第3回日本ジビエサミットin和歌山開催

※ジビエ講習(18回) 東京、静岡、千葉、福岡、愛知、鹿児島、広島、鳥取、山梨、和歌山

※ジビエイベント(6回) 東京、愛知

2017年

- 3月 一般社団法人 日本ジビエ振興協会に移行

※ジビエ講習(18回)、ジビエカー研修会(10回)、解体処理研修会(5回)

熊本、千葉、愛知、東京、滋賀、神奈川、大阪、新潟、鹿児島、徳島

日本ジビエサミット

2015年より、各地で日本ジビエサミットを開催しています。

解体処理技術や衛生管理、調理方法、新技術、観光資源としてのジビエの活用などさまざまなセミナーを開催し、好評を頂いてきました。ジビエ料理講習や処理施設見学ツアーなど、体験プログラムも開催しております。行政から民間まで、そして市場の川上から川下まで、ジビエに関わるさまざまな立場の方々の相互理解と情報の共有の場を提供します。

開催実績

■第1回 鳥取県 2015年2月5日(木)6日(金)

「地方創生への道 迷惑ものが資源に変わる」

■第2回 福岡県 2016年2月11日(木)～13日(土)

「伝統食から外食産業へ～有害捕獲から地域・産業資源としての捕獲への転換～」

■第3回 和歌山県 2016年11月28日(月)～30日(水)

「川上と川下の相互理解によりジビエと鳥獣被害対策の推進を図る」

■第4回 鹿児島県 2018年1月25日(木)～27日(土)

「ジビエが動く、観光も動く『はじまる！国産ジビエの全国統一規格』」

■第5回 徳島県 2019年1月24日(木)～26日(土)

「国産ジビエ認証制度元年 動き出したジビエの最前線」



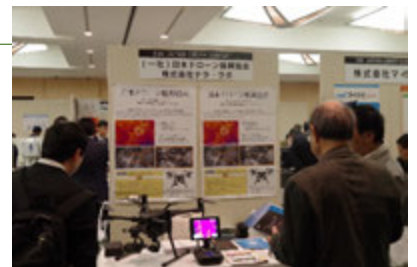
第6回日本ジビエサミットin東京 開催計画

開催日程： 2019年11月20日(水)～22日(金)

会場： 東京ビッグサイト ほか

企業展示ブースや、大会資料への広告スペースをご用意致します。
出展料や広告料等については、お手数ですがお問い合わせ下さい。
前回の第5回大会の開催概要ページもご参照ください。

<http://www.gibier.or.jp/05summit/>



各種セミナー・ジビエ料理コンテストの実施

各種セミナー

●ジビエ料理セミナー

安全とおいしさを両立したジビエの調理技術普及のために、全国各地でジビエ料理セミナーを実施しています。衛生管理のポイントや加熱のコツ、栄養的な特徴などについての座学の後、調理実習で実際に鹿肉を焼いていただきます。

全国の自治体や法人からご依頼のセミナーも開催しております。
お気軽にお問合せ下さい。



●解体処理講習会

国産ジビエ認証やHACCP取得を視野に入れた解体処理施設の運営のため、施設の管理や衛生的な解体処理方法についての講習会を実施しています。

解体処理施設の設備やHACCPの考え方についての座学の後、講師が実際に解体をしながらポイントをお伝えします。



ジビエ料理コンテスト

ジビエ食文化の普及を目指して、2016年よりジビエ料理コンテストを実施しています。

第3回ジビエ料理コンテスト(2018年度)

テーマ「多くの人に提供できる、ジビエを使った安全で美味しい料理」



審査委員長にソムリエの田崎真也氏をお迎えし、辻調グループの協力により応募レシピを完全再現。



▲農林水産大臣賞
鹿肉のピビンパとスネ肉のスープ

過去の受賞レシピは当協会HPにて公開中。
ぜひご覧ください！



第1回ジビエ料理コンテスト
農林水産大臣賞
猪舞ふりっと(猪肉のゲージョネットフライ)

第2回ジビエ料理コンテスト
給食アイデア部門
農林水産大臣賞
鹿カツドッグ



受賞後、北海道の小学校で実際に提供されました！

ジビエカー（移動式解体処理車）

安心安全で価値の高いジビエ肉の流通に向けて開発

「ジビエカー」は、日本ジビエ振興協会と長野トヨタ自動車が開発した特装車です。2013年に計画がスタートし、2016年7月末に1号車が完成。同年8月から全国で実運用に向けた実証実験を実施しました。

2017年6月、蓄積したノウハウを満載した「新型ジビエカー」がデビューしました！

①

捕獲地点に出動

捕獲現場に近い場所に衛生設備を完備した施設を配置

×

②

衛生的に処理

車内で衛生的に1次処理
内蔵摘出～剥皮～解体

×

③

冷却運搬

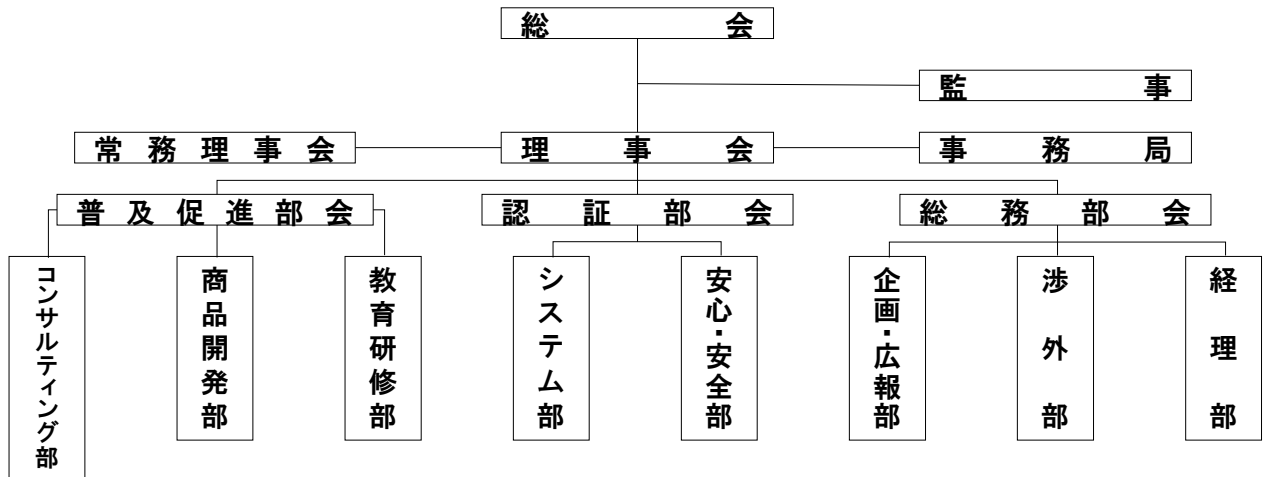
その場で冷却
運搬時間の短縮で
廃棄率を低減
肉質の向上を実現

有害鳥獣を“地域の資源”に変換

全国の地域を元気にしていきます



組 織 ・ 体 制



理 事 名 簿

役 職 名	氏 名	所 属 先
代表理事	藤木 徳彦	有限会社 フジキ
副代表理事	牧尾 正恒	一般社団法人 いかくら阿久根
副代表理事	森田 幸雄	東京家政大学
常務理事/ 事務局長	鮎澤 廉	有限会社 フジキ
常務理事	松岡 輝征	株式会社 リネクト
常務理事	藤澤 政隆	株式会社 MMT
常務理事	五味 振太郎	株式会社 フィル・ジ・アース
常務理事	石毛 俊治	defi
理 事	堀 洋介	株式会社 アコード
理 事	馬場 利彦	全国農業協同組合中央会
理 事	鈴木 貢	全国農業協同組合連合会
理 事	北浦 順嗣	一般社団法人 和歌山鳥獣保護管理捕獲協会 (わかやまジビエ振興協議会)
理 事	押田 敏雄	麻布大学名誉教授/東京農業大学客員教授
理 事	久保田 穰	公益社団法人 日本観光振興協会
理 事	米村 晴己	いなばのジビエ推進協議会
理 事	西澤 久友	長野トヨタ自動車 株式会社
理 事	山田 研	辻調理師専門学校・辻製菓専門学校 株式会社 辻料理教育研究所
理 事	田村 清敏	一般社団法人 日本フードサービス協会
理 事	萩原 秀彦	公益財団法人 食の安全・安心財団
監 事	野村 秀也	一般社団法人 日本ジビエ振興協会

入会のご案内

(一社)日本ジビエ振興協会では、ジビエ振興をご支援いただける個人・法人・自治体の会員を募集しています。



会員特典

《ジビエ関連ビジネスのサポート》

ビジネスマッチング、商品開発、販路開拓などをサポートします。

《プロモーションのサポート》

ジビエ商品などのプロモーションをサポートします。ジビエサミットや各種セミナー等、当協会主催のイベントにおいて情報発信をさせていただきます。

《ジビエニュースの配信》

ジビエに関する最新情報やイベント情報をまとめたメールマガジンを配信します。

《ジビエサミットでの各種優遇》

広告や展示についての各種優遇をご用意しております。

会員の種別と会費

種別	対象	年会費1口
個人会員	当協会の活動に賛同し、協力する個人 (平成31年度よりサポーター会員に変更予定)	¥10,000
法人会員	当協会の活動に賛同し協力する法人、団体 (平成31年度より正会員に変更予定)	¥50,000
協賛会員	当協会の活動に賛同し、自社の技術やネットワークを活用してジビエ振興に貢献する法人または団体 (平成31年度より賛助会員に変更予定)	¥50,000
自治体会員	当協会の活動に賛同し、ジビエ振興に取り組む自治体 (平成31年度より正会員に変更予定)	無料 ※H31年度より有料化

当協会のHPに入会お申込みフォームがございますので、こちらをご利用下さい。



<http://www.gibier.or.jp/membership/>

※入会時期にかかわらず、毎年4月に会員登録の更新をさせていただきます。

▼ お問合せ先 ▼

一般社団法人 日本ジビエ振興協会 事務局

住所: 〒391-0301 長野県茅野市北山5513-142

電話: 0266-75-1885 [受付時間] 10:00~18:00(土日祝日除く)

Mail: info@gibier.or.jp HP: <http://www.gibier.or.jp/>